

物語で学ぶ

植田寿之〔著〕

地域共生社会をつくる

ソーシャルワーク

多分野の専門職と住民が協働する地域づくり

物語を通して、地域の人間関係から生じるさまざまな問題に立ち向かい、人生の機微に触れながら解決を模索していく。専門職と住民、両者の目線から、つながりの途絶えた地域が「地域共生社会」へと成長する歩みを描く。



目次抜粋

- はじめに
主な登場人物
桜台マップ
本書のねらいと構成
フロア図
- ◆第一話 地域共生社会へと向かう視点
地域共生社会への始動
地域ケア会議
コラム①人の気持ちは複雑なもの
安心・安全ネットワークの再編
地域共生社会とは
ソーシャルワークの基本的理解
- ◆第二話 かけがえない一人のひととしての尊重
要支援者調査
独居老人の葛藤
有償ボランティア団体の始動
コラム②信頼関係とは
ソーシャルワークの「価値」
「価値」に基づいたソーシャルワークの実践
よりよい援助関係の形成
- ◆第三話 さまざまな専門機関や住民のつながり
多問題家族の苦悩
分野を超えた専門職ネットワーク
ゆるやかな住民のつながり
コラム③自分が考える「べき」が正しいとは限らない
さまざまなネットワーク
ネットワークを活かしたセーフティネットの構築
- ◆第四話 福祉と防災の連携・協働
自主防災組織
モデル的な個別避難計画の作成

2024年
10月15日
発売

定価2,530円(本体2,300円)⑩/A5/並製/232頁

避難防災訓練の実施
コラム④何気ない一言に加える工夫
誰一人取り残さない防災
防災のためのソーシャルワーク

◆第五話 地域共生社会へと歩む展望と課題
ボランティア活動の広がり
行政と専門機関による地域のバックアップ
心をつなぐイベント
総合相談窓口とプラットフォーム
コラム⑤人が前向きになれる居心地のいいつながり
地域共生社会へと歩む体制の整備
重層的支援体制整備事業を展開するソーシャルワーク
ソーシャルワークにおけるストレングス視点
エピソード
参考文献
おわりに

著者略歴
植田寿之(うへだとしゆき)
1960年、奈良県生まれ。同志社大学文学部社会学科社会福祉学専攻卒業後、社会福祉法人京都府社会福祉事業団心身障害者福祉センター(身体障害者療護施設・生活指導員)に勤務。その後、奈良県に就職。社会福祉法人奈良県社会福祉事業団に出向し、奈良県心身障害者リハビリテーションセンター(重度身体障害者更生援護施設・生活指導員)に勤務。13年間の社会福祉現場経験後、同志社大学大学院文学研究科社会福祉学専攻博士課程(前期)に進学。修了後、皇學館大学社会福祉学部助手、梅花女子大学現代人間学部講師および准教授を経て、現在フリーで講演、研修講師、執筆等活動中。その他、社団法人日本社会福祉士会理事、奈良県社会福祉士会会長などを歴任。著書「対人援助職の燃え尽きを防ぐ」一統、対人援助職の燃え尽きを防ぐ、発展編「物語で学ぶ対人援助職場の人間関係」(日常場面で実践する対人援助スーパージョン)マンガで学ぶ対人援助職の仕事(いずれも創元社)など。

創元社
https://www.sogensha.co.jp/

〒541-0047大阪市中央区淡路町4-3-6 TEL 06-6231-9010

【東京支店】〒101-0051東京都千代田区神田神保町1-2 田辺ビル TEL 03-6811-0662

FAX
06-6233-3111

物語で学ぶ 地域共生社会をつくるソーシャルワーク

ISBN978-4-422-32088-5 C0036

定価2,530円(本体2,300円)⑩

取り扱い店名

冊

創元社申込書

〒 ()

Tel ()

フリガナ

お名前

◆創元社WEBサイト◆
https://www.sogensha.co.jp/

